

# 下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業

生ごみ、剪定枝、刈草等の**地域バイオマスの利活用**や**下水熱を含むエネルギー利用**を検討する下水道管理者に対して、廃棄物部局等の関係者との連携や検討促進を図るため、下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ（国土交通省及び関係省庁職員、知見を有する地方公共団体職員等）からの助言やディスカッションを実施します。

## 下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業

### <事業のイメージ>

公募

採択

### 事前ヒアリング等による現況、基礎情報等の整理

- 検討状況（意識・意欲、地域のニーズ）や地域バイオマス／下水熱のポテンシャル等、必要な基礎情報の整理  
⇒ 地域の状況を踏まえ、実施時期や実施方法等を調整

### 地域における課題整理（初回会議）

- 地域バイオマス／下水熱の利用に関する検討状況や地域の基礎情報を踏まえつつ、課題や検討すべき観点等を整理

← 対象団体内部での検討

### 課題の解決方策の検討（第2回会議）

- 1回目の事業において整理した課題等に対する解決方策や今後の取組スケジュールについて検討・整理

具体的な取組へ

## 地域バイオマスの利活用

下水道の既存ストックと生ごみ等の地域バイオマスを活用することで、資源・エネルギーの利活用におけるスケールメリットを活かす。

### 下水処理場における地域バイオマスの集約のイメージと検討課題



## 下水熱の活用

安定的かつ豊富に存在し、大気に比べ冬は暖かく、夏は冷たい下水の特性を活かし、温度差をエネルギーとして利用。

### 温度差エネルギーを利用できる差分

